



**【自主 敬愛 勇健】** ～生徒が自信をもって生き生きと活動する学校～

＜「おやこ講演会」から＞ 女優として生きる ～プライドを持って謙虚に堂々と～

6月4日(火)の授業参観日に合わせて、PTA主催の「おやこ講演会」を開催しました。ご講演くださったのは、丸子北中学校の卒業生であり、俳優として活躍されている「土屋貴子さん」です。約1時間、私たちのために、動画や画像を交えながら、ご自身が俳優になったきっかけや人生の中で経験してこられたことを中心にお話いただきました。一つ一つの言葉に気持ちを込めながら、温かな口調で話されたので、内容がよく分かり、心に残りました。私も人前で話す機会が多いので、自分の話し方を見返し、改善する機会をいただいたようで、とてもありがたかったです。



恥ずかしいことですが、私は、土屋さんが、数々の著名な俳優の方と共演されていたことを初めて知りました。ご紹介いただいた過去の出演作品はもちろんのこと、今秋公開予定の※「中山晋平」の生涯を描いた映画「歌こそすべて (仮題)」を鑑賞し、学ぶことで、今まで知らなかったこと挽回したいと思っています。

(※「中山晋平」は長野県出身の作曲家で、『しゃぼん玉』『てるてる坊主』などの童謡をはじめ、民謡、校歌など数多くの作品を手がけた。中野市に「中山晋平記念館」がある。)

土屋さんのお話の中から、自分なりに捉えたメッセージは「夢をもったら追いつけてほしい」「人生の中で自分の生き方に変化を与えてくれる機会は必ずやってくる」「自分を支えてくれている人に感謝し、大切にしてほしい」「人生に苦勞はつきものだから決して逃げないこと」「幸せと思える時間を大切にしてほしい」などです。生徒の皆さんや保護者の皆様は、土屋さんのお話からどのようなメッセージを受け取ったでしょうか。

どの方の講演会も、お話から多くのことを学ぶことができます。講演会の魅力は、その方の経験や生き方から今までの自分を振り返ることができることにあり、私は思っています。時には、これからの人生に大きな影響を与えてくれることもありますので、時間を作っては足を運びたいとも思っています。

土屋貴子さんには、スケジュールを調整していただき、本校においでいただきましたこと大変感謝申し上げます。また、おやこ講演会を企画・運営していただきましたPTA役員の皆様にも御礼申し上げます。ありがとうございました。

